



総務福祉課紹介

総務福祉課は3つの係に分かれており、総務係は主に社会福祉協議会の総括的な業務、会計・経理関係業務、地域福祉係は小地域活性化事業や地域づくり事業など地域福祉活動に関する業務、総合相談係は生活困窮者自立相談事業や心配ごと相談事業などに関する業務などを行なっています。住民の皆さんとともに地域福祉の充実に向けて、今後も取り組んでまいります。

「ボランティア地域支え愛センター」助成金のお知らせ

愛南町社会福祉協議会では、町内において福祉の向上を目指した活動やボランティア活動を実施している団体に対しまして、1団体3万円を上限に活動助成を行います。

1.助成団体の要件

- (1) 地域福祉の向上を目的としていること
- (2) 自主的な活動として会員会費制を導入している団体であること
- (3) 他の団体・個人（会員個人も含む）に対して、助成金等を支出していないこと
- (4) 構成員が最低5人以上で、町内で活動を行っていること
- (5) 特定の政治団体、宗教団体などから独立していること

2.申込み方法

所定の助成金交付申請用紙により社会福祉協議会へ直接申し込みください
(添付書類) 本年度の事業計画書・収支予算書・会員名簿・会則、規約等

3.申込み期間

平成30年4月1日～平成30年5月末日 申請用紙は、愛南町社会福祉協議会に直接取りに来られるか、社会福祉協議会ホームページにも掲載しておりますのでご利用ください。



【お問合せ先】 愛南町社会福祉協議会 「ボランティア地域支え愛センター」
〒798-4110 愛南町御荘平城2139番地 TEL 70-1251 FAX 73-0320

平成30年度 事業計画及び収支予算

事業計画

I. 基本理念『誰もがその地域で安心して自分らしく暮らせる地域社会の構築』

【基本方針】

地域・社協・行政との協働による豊かなまちづくりを理念に掲げ、誰もが担い手であり、受け手である地域社会づくりを目標とし、社協の原点でもある住民との繋がり、住民同士の連携、個別支援と地域支援の連動、新たな地域福祉活動への取り組み等、地域福祉の更なる推進に努めます。

住民のみなさんがその地域で安心した毎日を暮らせる地域づくりの一翼を担えるよう、積極的に地域に出向き、地域の皆さんと共に、地域共生社会の実現に向けた事業展開を図ります。

II. 重点目標

- 〈1〉 自主財源の確保に向けた取組み
- 〈2〉 地域福祉事業の充実に向けた取組み
- 〈3〉 生活困窮者自立支援事業の体制整備
- 〈4〉 介護保険事業の組織体制の強化
- 〈5〉 人材育成のための職員教育の推進
- 〈6〉 職員の処遇改善と職場環境の整備



III. 事業別計画

- ①法人運営事業 ●法人運営
- ②地域福祉事業 ●調査企画広報 ●日常生活用具貸与 ●マイクロバス管理運営
- ③地域福祉活性化事業 ●ふれあいサロン ●地域づくり ●福祉教育推進 ●小地域活性化
- ④ボランティア活動振興事業 ●ほっとサポート愛南 ●ボランティア地域支え合いセンター ●生活支援体制整備（町受託）
- ⑤配食サービス事業（町受託）
- ⑥心配ごと相談事業（町受託）
- ⑦共同募金配分事業
- ⑧総合相談事業 ●福祉サービス利用援助 ●生活福祉資金 ●生活困窮者自立相談支援 ●家計相談支援 ●生活困窮者・被保護者就労準備支援 ●法人後見
- ⑨まごころ銀行運営事業
- ⑩居宅介護等事業 ●訪問介護・第1号訪問 ●障害福祉サービス ●地域生活支援（町受託）
- ⑪居宅介護支援事業 ●居宅介護支援 ●要介護認定調査（町受託）
- ⑫訪問入浴（予防）事業
- ⑬通所介護（地域密着型通所介護・総合）事業
- ⑭障害者相談支援事業 ●特定相談 ●一般相談（町受託）
- ⑮西海高齢者生活福祉センター受託運営事業（町受託）
- ⑯城辺高齢者共同住宅の受託運営事業（町受託）
- ⑰福祉移送サービス事業
- ⑱御荘老人福祉センター指定管理事業
- 団体事務の協力・援助 ●愛媛県共同募金会愛南町支会 ●愛南町民生児童委員協議会 ●愛南町老人クラブ連合会 各支部 ●愛南町戦没者遺族会 ●愛南町軍人恩給連盟

資金収支予算

(単位：千円)

勘定科目		30年度予算額	29年度予算額	比較増減	
①事業活動による収支	収入	会費収入	3,200	3,201	△ 1
		寄附金収入	250	150	100
		経常経費補助金収入	30,631	30,386	245
		受託金収入	39,972	41,316	△ 1,344
		事業収入	2,047	1,512	535
		介護保険事業収入	150,999	152,099	△ 1,100
		障害福祉サービス等事業収入	11,984	11,963	21
		受取利息配当金収入	16	16	0
		その他の収入	442	672	△ 230
	事業活動収入計 (1)	239,541	241,315	△ 1,774	
	支出	人件費支出	202,097	201,833	264
		事業費支出	19,718	19,262	456
		事務費支出	24,720	24,791	△ 71
		共同募金配分金事業費	1,833	1,827	6
助成金支出		1,032	1,202	△ 170	
事業活動支出計 (2)		249,400	248,915	485	
事業活動資金収支差額 (3) = (1) - (2)	△ 8,859	△ 7,600	△ 2,259		
②施設整備等による収支	収入	施設整備等収入計 (4)	0	0	0
		固定資産取得支出	1,206	238	968
	支出	ファイナンスリース債務支出	1,973	1,973	0
		施設整備等支出計 (5)	3,179	2,211	968
	施設整備等資金収支差額 (6) = (4) - (5)	△ 3,179	△ 2,211	△ 968	
③その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入	3,008	917	2,091
		拠点区分間繰入金収入	10,642	14,024	△ 3,382
		サービス区分間繰入金収入	3,942	20	3,922
		その他の活動収入計 (7)	17,592	14,961	2,631
	支出	積立資産積立支出	5,988	9,403	△ 3,415
		拠点区分間繰入金支出	10,642	14,024	△ 3,382
		サービス区分間繰入金支出	3,942	20	3,922
		その他の活動による支出	10	0	10
	その他の活動支出計 (8)	20,582	23,447	△ 2,865	
	その他の活動資金収支差額 (9) = (7) - (8)	△ 2,990	△ 8,486	5,496	
④予備費支出 (10)		9,024	174	8,850	
当期資金収支差額合計 (11) = (3) + (6) + (9) - (10)	△ 25,052	△ 18,471	△ 6,581		
⑤前期末支払資金残高 (12)	28,238	20,775	7,463		
⑥当期末支払資金残高 (11) + (12)	3,186	2,304	882		

在宅福祉課からこんにちは

デイサービスの利用者さんに土に触れる機会をもって頂こうと、西海通所介護事業所の中庭に、3/17（土）コーディネーター中田さん指導のもと、ボランティアさん10名で、芝生の状態から約2m×4mの畑と花壇を作りました。



何を植えようか、どんなふうを活用して行こうか、みんなでわくわくしました。



そして山々の緑が鮮やかになった今では、たくさんの芽が出ました。利用者さんは畑の様子を見て作業をしてくださったり、隣の西海高齢者生活福祉センターの入居者さんも、成長を楽しみにされています。



つるなしインゲン・とうもろこし・ほうれん草・サニーレタス、畑の隅には、芍薬・スミレ等の花も植え、利用者さんとスタッフ一緒にキンセンカも植えました。今から収穫が楽しみです♪



〈とうもろこし〉



〈つるなしインゲン〉



〈ほうれん草〉



〈スミレ〉



食欲がない時にはぬるめのお湯で

ゆったりとバスタイムを!!

皆さん食欲がない時はどうされますか？
実は「お風呂」でも食欲不振を解決出来るのです。

42℃以上の「高温浴」では『交感神経』が働き、**消化が抑制される**
37～39℃の「微温浴」では『副交感神経』が働き、**消化が促進される**
その他、便秘気味の方には「微温浴」で胃腸の働きが促進されます。
このように、入浴と消化の関係は体調を整えるうえでとても重要になります。
入浴が消化に与える影響を理解し、効果的な入浴を行いましょう。



平成29年度 社協会費の実績について

社会福祉協議会（通称：社協）は自主性と公共性という2つの側面を併せ持ち、誰もが安全・安心・心豊かに暮らすことができる地域福祉の実現を目指しており、また、住民会員制により、住民の皆様より社協会費を納入いただき、住民主体の地域福祉活動を推進しています。

平成29年度もたくさんの皆様から納入をいただきました（※実績は下記のとおり）。また、納入いただいた会費は下記の表のとおり、様々な事業に活用させていただきました。



29年度 実績	
6,345世帯	3,173,000円

◎平成29年度 社協会費を活用した主な事業

事業名	事業の内容
調査企画広報事業	社協だよりの刊行、ホームページの管理運営
愛南ふれあいいきいきサロン事業	地域住民がお世話役となって、閉じこもりがちな高齢者が気軽に集い、仲間づくりや心身の健康維持、生きがいづくりに取り組む活動への支援と立ち上げの支援
ほっとサポート愛南事業	高齢者・障害者に対し援助を行いたい方（協会員）と援助を受けたい方（利用会員）から成る組織を作り、地域においてその会員同士が相互援助活動を行うことへの支援
ボランティア・市民活動センター事業	多様化する地域・生活課題への取り組み・ボランティア講座の開催や地域の担い手養成、各種ボランティア・NPO団体に対し助成金情報の発信。また、活動助成、ボランティア保険への加入等の推進。



社協活動は皆さまの会費によって支えられています。今後ともご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

平成29年度 赤い羽根共同募金運動実績報告

10月1日から12月末日にかけて赤い羽根共同募金運動を実施して参りました。

運動期間中には、住民の皆様方や学校・職場・企業の方々には格別のご支援とご協力いただき心から厚くお礼申し上げます。また、行政協力員の皆様や小中学校の先生方にもご理解とご協力いただき誠にありがとうございました。

今年度も住民の皆様のお助け合いに支えられ赤い羽根共同募金運動を展開することができました。皆様からの募金は、民間の地域福祉活動の財源として幅広く活用させていただきます。下記に平成29年度の実績報告をご報告いたします。

募金方法	実績額	件数	備考
戸別募金	2,904,600	5,810	各世帯
法人募金	861,452	99	会社・企業
学校募金	271,797	18	小学校・中学校
職域募金	563,892	57	役場・消防署・南予地方局・県立南宇和病院・南宇和高校他
イベント募金	32,360	3	イベント売上
個人募金	291,000	92	個人大口
その他の募金	38,009	3	ガチャポン他
合計	5,347,371	6,319	



平成29年度赤い羽根共同募金運動にご協力いただき誠にありがとうございました。

厳しい経済情勢が続く中、今年度も多くの町民の皆様のお助け合いの精神に支えられ、募金運動を展開することができました。

この募金は、町の民間の地域福祉活動の財源として幅広く活用させていただきます。

活動内容

- ①老人福祉活動 ②障がい者・児福祉活動 ③児童・青少年福祉活動 ④母子・父子福祉活動
⑤福祉育成・助成事業 ⑥ボランティア活動育成事業等を行っています。

愛媛県共同募金会愛南町支会 会長 岩崎 巧

愛南町社協だより 第42号（2017.10.1発行分）のお詫びと訂正について

第42号6ページのまごころ銀行 ご寄附紹介のお名前に誤りがありました。ご家族の皆様には大変ご迷惑をおかけしましたことを心よりお詫び申し上げます。下記のとおり訂正をさせていただきます。

（誤）故 山田ナミエ様 ご家族様 （正）故 山田ナミヨ様 ご家族様

《まごころ銀行》ご寄附紹介



- 下記の皆様方よりご寄付をいただきました。
紙面を借りて御礼を申し上げます。誠にありがとうございました。
- 鮎 越 カラオケ一真 様
御荘平城 久保 勇 様
御荘長月 カラオケ十人十色 代表 栗田国昭 様
西 予 市 愛媛南部ヤクルト販売株式会社 代表取締役 元山達央 様
御荘平城 観自在寺御詠歌講 様
愛 南 町 南宇和高校 S44卒3-8組 同級会 様

まごころ銀行への寄付金は、愛南町の地域福祉のために役立てられています。（平成30年4月17日現在）

愛南町社会福祉協議会 社協だより 第43号